



第151号
編集発行
愛知学院大学
事務局 庶務課
☎ 470-0195
愛知県日進市岩崎町
阿良池12
電話 (0561) 73-1111(代)

平成19年4月
スタート

新設 設 グローバル英語学科 (文学部)

二十一世紀のグローバル社会においては、コミュニケーション中心の発信型英語教育が大学教育に対する社会の要請であり、「グローバル社会」に対応する英語教育を大学で実践する必要性から、新たに文学部の中にグローバル英語学科を設置する運びとなりました。コミュニケーション型英語技能の習得はもとより、二十一世紀社会に対応する英語プロの養成を目指す学科です。

「グローバル英語学科」は、目的や職業分野に応じた実務的な英語運用能力を備えた人材の育成に主眼を置くESP (English for Specific Purposes) (目的・職業別英語) の概念を基軸とした学科で、①一般企業や社会の諸機関で「グローバル英語」を必要とする分野、②航空・観光・通訳・翻訳の分野、③英語教育の分野に対応する目的・職業別英語を教育・研究します。「グローバル英語学科」のESP教育では、個々の学生が英語を使



う目的を明確に設定した上で英語を学習する点、つまり実務的な各種資格の取得を、中心的視座に据える点が特徴的です。別の言い方をすれば、大学のレベルやニーズが多様化する中で、それぞれが専門に定めた英語力を、身につけさせることができる点が特色となっています。

「グローバル英語学科」のカリキュラムは、英語技能の向上に特化したカリキュラムで、資格取得を目指した実学中心に構成されています。英語圏に留学しなければ習得することが難しいと言われる、コミュニケーションのための英語を、日常的に用いることができるように学習環境を整えます。さらに入学時から卒業時まで継続的に、しかも一貫して実務的な英語運用能力増強のための演習を行います。

具体的には、「読む」、「書く」、「読む」、「書く」の四技能をバランスよく磨き、「使える英語」をめざして徹底的なスキル訓練を行うと同時に、文化的・社会的価値観、世界観、人間観などにも目を向けさせ、英語という言語を持つ言葉のセンスを磨き、自己表現としてのことばの重要性、コミュニケーションの大切さを実感できる学習内容を提供

文科省大学入試改善会議の 座長に小出学長が再々任

大学入学者選抜の実施方法、大学入試センター試験等の入試方法改善を協議する会の座長に小出学長が再々任された。国公立大学・短大の代表、高校の代表、学識経験者からなる本会は、大学全入時代を迎える大学入試のあり方を協議決定する極めて重要な会であり、学長の責任は大きい。

します。つまり、「国際的な感性を身につけ、英語を使って仕事ができるプロフェッショナル」の育成を、指向するカリキュラムとなっています。そのために、①実践的コミュニケーションに必要な英語の四技能を修得させる科目群、②英語を使って活躍できる職業分野に必要な知識・技能を身につけさせる科目群、及び③国際的視野を身につけ、クリティカルな分析力をもつて情報発信することを学ばせる

平成19年4月 産業情報学科から 「ビジネス情報学科」 へ改組

商学部は昭和二十八年に愛知学院大学のマゼラスビルとして設置され、実学としての商学を教授し、経済社会に役立つ有為な人材を育ててきた。その後、昭和三十一年に商学部は経営学を増設したが、平成二年に経営学部を分離独立させた。その際、経営学部がマネジメントを中心とする学部、商学部はビジネスに関する実学の府としてアイデンティティを明確にし、両学部の共存共栄を目指してきた。さらに商学部は、平成十三年度から産業情報学科 (Department of Business Information) を増設した。これは、二十世紀末からの劇的な経

十七年度に商学部は新たなミッションステートメント「ビジネスヒューマンバリュー (Business Human Value) の創造」を掲げ、それが受け入れられるようになった。さらに、平成十九年度商学部改革に向けた議論の中で、学科名称も英語名に合わせる理解が得られた。これによって、ビジネスに関わる情報の学科であることを鮮明にできるだけでなく、商学部が目指す教育目標にも一層合致することになる。そして、このように新たな形で再出発することになったビジネス情報学科では、従来以上に商学の基礎を重視すると同時に、ビジネスと情報との関係を明確にするため、カリキュラム変更を決定している。

そこで、まだ構想中であるが、現実の経済とビジネスの関係を深く学ぶ「経済・ビジネスモデル」、ビジネスと金融・ファイナンスに重点を置く「ビジネス・ファイナンスモデル」、そしてITからICTへの動きを意識してビジネスコミュニケーション・ビジネスモデル」などを想定している。

これらの履修モデルに従って学習すれば、多くの新たなビジネス分野でも活躍できる素養を身につけることが可能になる。しかも上述のミッションステートメントのように、自らの利益や欲望に従う単なる従来型のビジネスマンではなく、人間 (ヒューマン) としての優しさや倫理観をもったビジネスヒューマンとしての人間の価値 (ヒューマンバリュー) を高めることができる。これは、十分な理解が得られなかったため、「産業情報学科」として発足した。そして産業情報学科が平成十六年度末で完成年度を終え、平成

平成19年4月

国際経営学科から 「現代企業学科」 へ改組

一九九〇年に開設された経営学部は、「理論」と「実践」を二本柱として、知識教育を偏重せず、少人数教育の充実を図ってきました。現在も経営学部では、様々な経営理論を学び、少人数クラスでその実践的な活用について学ぶ体制となっています。

実際のところ、企業が直面する問題、あるいは、企業で働く人が現場で遭遇する問題が、基礎的な理論を現実へ適用することで解決できるものがほとんどです。しかしながら、現代企業の直面する問題が多様化し、理論の単純な応用だけでは解決できない問題が増えていることもまた事実です。

八〇年代から始まった情報化の波は、九〇年代半ばのインターネットの普及によって一気に加速しました。並行して進化した国際化は、情報化の新たな展開に後押しされて、海外進出の段階からグローバルスタンダードへの適応という新たな段階に入りしました。当時、日本企業が直面していた最大の課題がグローバル化への対応だったのです。

経営学部では、理論を単純に適用するだけでは解決することが困難な現代的問題、その最も重要な問題である国際化へ対応できる人材の育成を目標として「国際経営学科」を二〇〇一年に設立しました。

国際経営学科の学びの基本は、「現代の企業が直面している問題を識別し、その問題にあわせて理論を組み合わせ、その問題に対する「解」を導き出す」ことです。私たちは最も重要な問題として国際化を取り上げたのです。

しかしながら、解決困難な問題はさらに多様化になってきました。グローバル化や情報化だけでなく、環境問題や少子・高齢化、高学歴化、規制緩和の進展、市場経済化の進展などアメリカを中心としたグローバル化を前提としたものが、我が国特有の事情に対応しなければならなくなっているのです。こうした社会の変化に応じて、私たちは国際化に限らず現代企業が直面している問題に対応できる人材の育成を目指して、「国際経営学科」を改組して「現代企業学科」を開講することにしました。

現代企業学科では、取り上げる現代社会の問題に応じていくつかのコースを設置して教育を進めます。コースの名称はまだ正式なものではありませんが、国際経営学科の教育内容を引き継ぐグローバル経営コースの他に、情報化に対応する情報・会計コース、環境変化に対応した新たな事業の仕組みを学ぶ事業創造コース、などを想定しています。

なお、「国際経営学科」の卒業生は、「国際経営学科」の卒業生となり、卒業時の学位名は「学士 (経営学)」で変更はありません。経営学部の、ひいては愛知学院大学の発展のための発展改組です。保護者の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

中国長春大学と本学 姉妹校提携調印式



本学と中国・長春大学との姉妹校協定調印式が平成十八年五月十七日午後五時に長春大学の学長室で行われた。本学小出学長、草間国際交流センター所長、長春大学宗古国学長らが出席した。

長春大学は、九四六年設立され、吉林省長春市内の高等教育施設や科学研究所が密集した環南湖文化区にあり、現在十七学部三十五学科が設置されており、在籍学生数は一万三千人余を有する総合大学である。同大学とは平成十七年三月から元愛知高校教諭の生川先生のご紹介で交流を深め、昨年九月に両大学が姉妹校の提携協定に合意した。長春大学宗古国学長は「悠久な歴史を持つ愛知学院大学と協定を結ぶことは大変光栄に思い、調印を契機に今後実質的な交流を深めたい」と述べた。

調印式終了後、長春大学は市内のレストランにて盛大な歓迎会を開き、小出学長は「中国東北地区を代表する長春大学と姉妹校締結できたことが非常に喜ばしいことで、これを礎に今後両大学の学生交換、学術交流を大いに盛んにし、中日両国の友好に貢献したい」と挨拶した。将来、日本語能力試験一級に合格した学生に対し、姉妹校学長の推薦がある場合、入試免除制度を具体的な措置として導入することについて両学長は意見を交換し、積極的な取組を意欲を示した。

翌十八日午前小出学長一行は長春大学日本語部上級クラスの授業を参観し、学生達の高い日本語レベルに大変感心を与えた。引き続き、長春大学の特殊教育、文化博物館、展覧館と薩満文化博物館を見学した。

午後、草間国際交流センター所長は「新アジア主義を形成する中日友好協力関係」と題し、長春大学国際文化交流学院にて特別記念講演を行った。

長春大学日本語部の学生や教員及び関係者ら七十名近く講演会に出席した。

小出学長 中国魯東大学・長春大学を 招聘学術交流視察へ

小出忠孝学長は、中国魯東大学(元・煙台師範学院)と長春大学からの招聘を受け、平成十八年五月十四日より五月十九日までの六日間、同国を訪問した。

煙台師範学院は教員養成大学として一九五八年に創立され、現在二十学部四十九学科、学生総数二万三千名を有し、今年四月から正式に魯東大学に名称変更昇格した。本学経営学部松原教授のご紹介が交流最初のきっかけとなり、二〇〇四年十二月に同大学齊万敏副学長らが本学を表敬訪問された。それ以来、両大学は友好提携の覚書を交換し、姉妹校締結に向け交流を深めてきた。其の裏りとして今年一月同大学劉建東党委書記二行が来日、本学との姉妹校調印式に出席した。今回魯東大学の公式招待を受け、小出先生が提携校の学長として表敬訪問を実現した。

五月十五日同大学の劉建東党委書記ら主催の歓迎会で、小出学長は「この一年で最も美しい春の季節に姉妹校を訪れることが大変喜ばしい限りである。今後両大学の学術交流や学生交換に一層力を注いでいきたい」と挨拶。具体的な措置として、将来日本語能力試験一級に合格した学生に対し、姉妹校学長の推薦がある場合、入試免除制度の導入について意見交換をした。十六日小出学長一行は同大学の化学材料科学学院、図書館を見学した。

平成十八年度 特待生伝達式 百十六人に授与

平成十八年度の本学特待生百十六人が六月七日の代表教授会で決定し、伝達式が次のとおり行われた。

▲六月十四日
日進キャンパス
十三時から

文学部 心身科学部
商学部 経営学部
法学部 情報社会政策学部
▲六月二十七日
十二時十五分から
桶元キャンパス
薬学部 歯学部

この特待生制度は、前年度の学業成績が優秀であると同時に、人物が良好であること、奨学金(年額三十万円)が交付される。

本年度は、文学部 二十二人、



薬学部 山本浩充

山本浩充助教教授(薬学部) 日本粉体工学会第13回 研究奨励賞を受賞する

期待できる若手研究者に贈られる日本粉体工学会第13回研究奨励賞を、本学薬学部、山本浩充助教教授が受賞した。受賞タイトルは「薬物吸収改善のための微粒子薬物キャリアの設計に関する研究」である。山本助教教授は現在、球形品

析技術に基づいて設計したナノメーターサイズの薬物封入微粒子を担体として利用したドラッグデリバリーシステムの構築に関する研究を進めている。本手法によって薬物の吸収率の向上を図り、インスリン等これまで注射で投与する必要があった医薬品を、経口もしくは吸入といった非注射で投与して薬理効果を発揮させる事に成功している。さらに、作用は強いが難水溶

性のため人や動物では効果がにくい薬物に対して溶解性を改善する製剤化技術の研究を行い、製剤開発を効率化させる研究を行っている。これら実用的価値の高い一連の新規粒子設計法に関する研究成果が高く評価され、今回の受賞となった。

去る、五月二十四日、粉体工学会二〇〇六年度春期研究発表会において受賞講演が行われた。

以上百十六人になる。各代表者に、小出学長から特待生証書が手渡されたのち、「この賞は、平素の努力の賜であり、これからも、学生の本分たるを忘れることなく勉学にそして、学生生活の上でも、他の範となるよう精進していただきたい」と挨拶。

「大学と父母が協力して、子供達を教育して育成する。」このことが後援会の使命であります。

大学後援会は大学と家庭が密接な連絡を保ち、教育効果

愛知学院は現在一万二千名の中部地区最大級の私立の総合大学となっております。同窓生には県議会議員、国会議員、中部地区の主要企業の役員等を数多く輩出しております。

解性のため人や動物では効果がにくい薬物に対して溶解性を改善する製剤化技術の研究を行い、製剤開発を効率化させる研究を行っている。これら実用的価値の高い一連の新規粒子設計法に関する研究成果が高く評価され、今回の受賞となった。

去る、五月二十四日、粉体工学会二〇〇六年度春期研究発表会において受賞講演が行われた。

就任挨拶

後援会会長に 選任されて



後援会会長 尾関章司

去る五月十三日の後援会総会において会長に選任されました。私は長男が商学部、次男が情報社会政策学部と二人大学にお世話になっております。愛知学院には高校から七年お世話になり私の第二の母校と言っても過言ではありません。

愛知学院は曹洞宗の設立により、行学一体の人格育成に努め、「報恩感謝」の生活のできる社会人を育成する。を建学の精神としております。明治、大正、昭和、平成と激動の日本でその精神は脈々と受け継がれてまいりました。

「大学と父母が協力して、子供達を教育して育成する。」このことが後援会の使命であります。

大学後援会は大学と家庭が密接な連絡を保ち、教育効果の向上を期するために、昭和二十八年大学創立と同時に親子入学として組織されました。この「大学だより」が発行時には全国二十八会場での支部懇談会が無事に終了してのことと思います。この「支部懇談会」は各支部の支部長様をはじめとし多くの方のご尽力により開催されます。私共本部役員はもとより、先生、担当職員(学生生活、キャリアセンター、教務)と会員の皆様の懇談を設けるとともに、子供達の教育上の問題点などを相談する会を実施しております。さらに、大学の教育方針や近況をご理解いただき、大学への要望や意見を拝聴し、家庭と大学の密接な話し合いが「親子入学」の精神であります。

愛知学院は現在一万二千名の中部地区最大級の私立の総合大学となっております。同窓生には県議会議員、国会議員、中部地区の主要企業の役員等を数多く輩出しております。

また、南学部、医療薬学部、南科衛生学科、心身科学部と医療系学部も充実し、設備は中部地区最高レベルです。子供達の健康増進に学内に設置されている保健センター、南科治療は無料であり、災害共済会では事故や病気に補助しております。子供達の教育は大学、先生任せでなく親も積極的に関与すべきと考えております。子供達も毎日学校へ行くことからは始まるように私達も学校へ行き四月の桜、五月のさつき、つづき、秋の大学祭、学食と大学を体感していただきたいと思います。地方の方々には総会、地区懇談会の中で卒業までお付き合い願います。

今年は百三十周年という節目の年であり、「明日に続く確かな歩み」のもと様々な記念事業が予定されております。後援会会長として会員の皆様には寄付のお願いを申し上げております。親子入学した愛知学院を母校として支援し、愛知学院大学が大きく飛躍し更になる発展をされることを願っています。後援会の使命を達成するために、後援会会員の皆様方にはご理解とご協力をお願い申し上げます。



セメスター制、 春学期試験に 当たって...

教務部長 加藤 勇夫

梅雨が明けると、猛暑が続きます。学生諸君には、新学期から三ヶ月半、元気に学問研究、クラブ活動などに精励し、有意義なキャンパス・ライフを満喫されていますことを嬉しく思います。

本学では、時代の変化、社会の新たな要請などに柔軟に対応すべく、平成十六年度から、セメスター制(南・東・西・北の四学期制)を実施しています。これは、あくまでも自覚性と創造性にあります。諸君が時代の变化に適切に対応できる基礎的、専門的な学識を修得し、広い視野に立つて豊かな人間性を確立されるよう期待します。

- さて、七月十九日(水)から二十八日(金)まで、春学期試験が行われます。諸君が履修登録した科目の学力試験、レポート試験などです。春学期の授業は、この試験で成績が評価され、単位が認定されます。
- 一年次の諸君は、大学での最初の試験で、何かと心配でしょうが、まずは、教科書、ノート、配布資料などを十分に読み、理解することです。大学の試験は範囲が広く、論述形式が多いので、全体をよくまとめるよう、準備しておくことが必要です。自らの履修計画に沿って、優れた成績をあげ、着実に単位を取得してください。
- (1) 試験の時間配分は、平常の時間配分と異なるので注意する。
(2) 試験時間中に遅刻しないよう、余裕を持って家を出る。
(3) 登校には、できる限り公共交通機関を利用する。
(4) あらかじめ掲示板(学内・Web)をみて、試験の時間割、教室、注意事項などを確認する。
(5) 急に病気がかかったら、速やかに教務課に連絡(電話など)を家族からでも可とする。
(6) 受験教室では、学生証を提示し、携帯電話などは電源を切り、バックなどにしまう。
(7) 絶対に不正行為をしない。



春学期試験、 夏休み・果敢な 挑戦を!!

学生部長 黒神 聡

つい三ヶ月前、校内の木々が萌黄色に染まり、桜の満開のなかで、新学期が始まったと思ふ。すでに七月半ばです。

返って、満足ゆく内容で試験が始まりました。一年次の皆さんは、大学での最初の試験です。私の立場から、二の注意をしておきたいと思ふ。まず、不正行為は絶対に許されません。当り前のことなのですが、残念ながら違反するものが毎年出てきます。不正行為は大学の学則に基づき懲戒処分の対象となります。そればかりか、春学期の全試験料を、夏休みの貴重な経験、

さて、特に一年次の皆さん、四月からの大学生活をふりかえり、春学期の全試験料



夏休みは自分 探しの絶好機 キャリアセンター部長

寶多 國弘

キャリアセンターを知っていますか? 昨年四月よりこれまでの就職部をキャリアセンターと改称しました。従来の就職支援を取り込み、より広い視点から、四年間貫通してキャリア形成支援に取り組みることになったので、それに合わせて名称を変更したわけです。

学生諸君にとって就職は、四年間の学業や課外活動を含めた学生生活の集大成であるといえます。学生時代に自分自身と向き合い、将来の進路をき方を選び、卒業後の進路を見つけてください。どのような人生設計や進路を描くかによって、大学での学習計画も明らかになってきます。大学の学

三年生の皆さんは、大学四年や進路・職業選択について意識間で一番充実できる時を迎えています。思い切り有意義な学生生活を過ごしてください。十月の進路・就職ガイダンスを皮切りに、秋学期は就職体験報告会、業界研究会グループ面談、基礎力向上講座など三年生のための実践的な就職支援行事が目白押しです。いよいよ就職への真剣な心構えと準備が求められます。夏休みの間に自己分析はもちろん社会情勢や業界の動きの分析、企業や業種・職種の研究などに取り組みかけてください。地方出身者には、夏休みの帰省を利用して地元にとんだ企業があるか調べて地元を訪問してください。大学生に慣れ、エンジョイしている二年生の皆さんは、就職活動はまだまだ先のことと思えることでしょう。しかし四年生になつてから就職を考えると、準備不足で後悔するようになります。卒業後の生き方を、皆さんの来訪を待っています。



夏学期 英語・エッセイ・学科長 羽多野正美

間もなく夏休みになります。多くの皆さんにとって待ちに待った夏休みです。

授業を受ける人ばかりではありません。自転車でヨーロッパ中を走り回って異文化に触れながら語学力を身につける人もいれば、九月に始まるというより、いつもとは違う過ごし方ができる「夏学期」が到来すると言っています。

夏学期の授業は選択制の幅が広がります。第四学期までの開講される授業を受ける人や他大学や外国の大学へ行って授業を受ける人の他、トレーニングやラフティングで体力の単位を取る人、高山植物に触れながら植物学の単位を取る人、ホテルで働きながらホテル・マネジメントの勉強をする人等々、多彩です。

授業を受ける人ばかりではありません。自転車でヨーロッパ中を走り回って異文化に触れながら語学力を身につける人もいれば、九月に始まるというより、いつもとは違う過ごし方ができる「夏学期」が到来すると言っています。

本学に夏学期はありますが、人から、過ごし方のすべてを自分で設計しなければなりません。どのように過ごすかは人の勝手だと言われればそれまでですが、一つだけ確かかなことは、自分の自由な時間があること、この夏が最後の夏休みになることです。

何でもいいです。普段できないことを何か一つ選んでぜひやり遂げて下さい。きっとこれからの皆さんの人生に大きな力となってくれるでしょう。九月になつたスピアの戯曲を原文で読んで下さい。夏、蒸気機関車の煤で黒になりながらケケチ

愛知学院創立130周年記念 法科大学院シンポジウム

——新司法試験と法科大学院——

- 場所:7月22日(土) 13:00~17:00
- 場所:愛知学院大学 日進学舎 学院会館1階ホール(200名予定)
- 主催:愛知学院大学大学院 法務研究科
- 後援:愛知学院大学法学部・愛知学院大学法学部同窓会

趣旨:本学法務研究科は、法科大学院設置後1年を迎えました。本年は愛知学院創立130周年にあたるので、その記念行事の一環として、制度発足間もない法科大学院の発展に寄与すべく、記念のシンポジウムを開催する。テーマについては、全国の法科大学院の関心が集まっている第1回目を迎えた新司法試験について取りあげる。新司法試験は、プロセス重視の法曹養成過程の中で「要」となるものです。そこで、今回行われた第1回試験をふまえて、新しい法曹養成制度における新司法試験の意義や位置づけを最確認するとともに、法科大学院教育との関係で新司法試験がその制度設計に見合ったものとなっているかを、法分野ごとに検証する。

司会:原田 保 愛知学院大学大学院法務研究科主任
挨拶:小出忠孝 愛知学院大学長
挨拶:湯浅道男 愛知学院大学大学院法務研究科長
趣旨説明:宇佐見大司 愛知学院大学大学院法務研究科長代行

第1部

基調講演
13:15~14:00
「法曹養成の制度設計と司法試験の意義」
磯村 保 神戸大学大学院法学研究科
法務省新司法試験実施にかかわる研究調査委員会

第2部

シンポジウム「新司法試験を検証する」
14:15~16:45
「新司法試験を検証する」
右崎正博 獨協大学大学院法務研究科長
大橋正春 日井連法科大学院センター委員長
田口守一 早稲田大学大学院法務研究科教授
米倉 明 愛知学院大学大学院法務研究科教授
司会:宇佐見大司 愛知学院大学大学院法務研究科長代行

愛知学院大学春季公開講座

「くすりー上手なつきあい方」

総合テーマ「くすりー上手なつきあい方」と題し5月20日から6回にわたり開催された春季公開講座が6月24日に終了した。最終日は閉講式も行われ、6回の講座のうち4回以上出席の受講者に修了証書が贈られる。415人の受講者のうち363人に修了証書が授与され高い受講率を占めた。テーマおよび講師は次の通り。

- 第1回「薬の効き方・使い方」
薬学部 山村恵子教授
- 第2回「薬石と精進料理の心」
教養部 吉田道興教授
- 第3回「漢方薬とはどんな薬?」
薬学部 井上 誠教授
- 第4回「くすりーと健康」
心身科学部 大澤 功教授
- 第5回「睡眠障害と治療薬」
薬学部 樋 彰教授
- 第6回「内科の病気になるくすりーのはたらき」
歯学部 松原達昭教授



放送公開講座

平成4年以来、私学では初めての本格的な放送公開講座を開催し、大学の持つ機能を広く社会に開放している。内容も春季公開講座と同一のテーマで次のラジオ局から放送。

東海ラジオ 北陸放送
6月3日~9月23日 毎週土曜日
午前6時~6時30分
静岡放送
6月4日~9月24日 毎週日曜日
午後3時~3時30分
また秋季公開講座のテーマは「異文化と日本」に決定。10月7日からの予定。

《愛知学院大学大学院・連続公開セミナー》 現代経済社会の課題 ~混迷と模索のなかで~

愛知学院大学は大学院教育のいっそうの充実を目的として、2003年4月に栄サテライトセンターを開校しました。栄サテライトセンターは、「生涯学習の場」、「高度なプロフェッショナル養成の場」、そして「社会人のためのレカレント教育の場」として、夜間と土曜日に大学院の講義や演習を開講しています。

愛知学院大学大学院は、大学と社会との交流と連携を深め、ネットワークを構築することを目指して、2004年度より広く社会人を対象に公開セミナーを目指して開催してきました。今年度もまた「現代経済社会の課題~混迷と模索のなかで~」という統一テーマのもとで、6回にわたってセミナーを開催いたします。

日本経済は現在、回復の兆しを見せ始めていますが、経済を取り巻く環境の変容は急激であり、また構造の内部深くまで及んでいるため、いまなお数多くの問題を孕みつつ新しい課題に直面しています。時代の大きな転換に際して、日本経済は混迷のなかで新しい方向性を模索しているといえます。今年度の公開セミナーでは、こうした混迷のなかにある日本経済社会のさまざまな側面に考察の光を当て、いま直面している諸課題を探り、そのうえで、将来に向けたより良い改善の方策や進むべき方向性を展望したいと考えています。

公開セミナーは、ビジネススマンをはじめ、広く市民の皆様、学生諸君に関わられたものです。数多くの方々の聴講を歓迎いたします。

●場所:愛知学院大学
栄サテライトセンター
(丸善ビル8階)

〒460-0008 名古屋市中区栄3-2-7
電話052-252-0911

参加費無料
予約不要

連続公開セミナー:テーマと日程

共通テーマ:現代経済社会の課題
~混迷と模索のなかで~

- 9月30日(土) 13時30分~15時
テーマ:自治体合併と地方税制
講師:吉田雅彦(大学院商学研究科教授)
- 10月28日(土) 13時30分~15時
テーマ:公的年金制度の課題
~社会保障の理念と現実~
講師:桑原昌宏(大学院法学研究科教授)
- 11月25日(土) 13時30分~15時
テーマ:国連と人間の安全保障
講師:草間秀三郎(大学院総合政策研究科教授)

英語教育における

コンピュータ支援語学学習システム(CALL)
実践活用セミナー

ご案内

開催主旨

コンピュータ支援語学学習システム(Computer Assisted Language Learning)の効果的活用をテーマに、授業実践発表、ワークショップ、操作体験などを通して、マルチメディアを活用した効果的な語学授業についてのセミナーを実施する

募集要項

- 日 時:平成18年8月29日(火) 9:30~16:00
- 会 場:愛知学院大学 日進キャンパス 4号館1階LLセンター4101教室
〒470-0195 愛知県日進市岩崎町阿良池12
- テーマ:英語教育におけるCALLシステムの実践的活用
- 講 師:名古屋学院大学 教授 柳 善和(外国語教育メディア学会 中部支部長)
愛知学院大学 教授 吉井浩司郎
- 対 象:英語科を中心とした外国語教育に携わる教職員の方々
- 定 員:40名(定員になり次第、締切らせて頂きます)
- 参加費:無料
- その他:昼食は各自でご準備または学内の食堂等でお取ください。

日程

9:00~9:30	受付	松下教育研究財団
9:30~9:45	開会式	愛知学院大学 教養部長 近藤勝志
9:45~10:45	基調講演	「CALLの広がり」と英語教育の未来」 外国語教育メディア学会 中部支部長 名古屋学院大学 教授 柳 善和
10:55~11:55	授業実践発表	「CALL System」を利用した英語授業の教育実践」 愛知学院大学 教授 吉井浩司郎
12:00~13:00	昼食・休憩	
13:00~14:20	ワークショップ	CALLシステムの基本と操作実習 ・オーサリングツールによるCALL教材の作成と活用 ・マルチメディア語学教材操作実習 「Native Space360」 「TOEICテスト スコアアップ講座」
14:30~15:10		
15:10~15:40		
15:40~16:00	研究協議(質疑応答)	松下教育研究財団 全講師
16:00~16:05	閉会式	愛知学院大学 外国語教育センター 所長 郡崎正真

主催/(財)松下教育研究財団 協力/愛知学院大学(学校法人愛知学院)

愛知学院大学歯学部 口腔先天異常遺伝学・言語学の 寄付講座を設置!

五月十三日付の中日新聞、朝日新聞、読売新聞各紙に、口唇口蓋裂の患者らへの遺伝子カウンセリングや言語訓練をするための寄付講座開設の記事が掲載されました。

■先天的な口の病気の「口唇口蓋裂」の子どものために、口唇口蓋裂の患者らへの遺伝子カウンセリングや言語訓練をするための寄付講座開設の記事が掲載されました。

口唇口蓋裂協会が愛知学院大学にも取り組む。同協会が寄付講座などを実施して国内の大学などの積極と解する症例報告に基づき、一方分析を、さらに進める。一方で、患者や家族を対象に先天性口唇口蓋裂について、遺伝子カウンセリングを、先天性口唇口蓋裂患者の危険因子を排除する予防プログラムに取り組み。

2006年(平成18年)5月13日(土曜日)の中日新聞記事

本学ゼミ学生のごみ拾いが 中日新聞に掲載されました。



環境に配慮した生活について勉強している、本学総合政策学部の西崎洋一教授とゼミ生二十五人が、五月三十日にちなんだ日進市の「ごみゼロ運動」の一環として、キャンパスに近い「日進竹の山南特定土地地区画整理組合」の事業地内でごみ拾いをしました。

環境問題、実地に学ぶ。愛知学院大学は、環境問題の学習を重視し、学生が実践的に学ぶ機会を提供しています。今回のごみ拾いは、その一環として行われました。

2006年(平成18年)5月31日(木曜日)の中日新聞記事

06年就職状況 企業はまだ 採用活動を継続中

今年の企業の採用活動は、四月末に春の定期採用活動が一段落しましたが、ゴールデンウィーク後から夏採用が始まりました。まだ納得のいく結果が得られていない皆さんは、焦りを感じているかも知れませんが、この時期に採用活動を終了する企業は、一部の大企業や人気の高い企業だけで、今後も採用活動を継続していく企業やこれから採用活動を本格的に行うという企業がまだまだたくさんあります。

就職活動・就職戦線に出遅れた皆さんはこれから活発化する夏採用・秋採用に対して万全な対策を講じてチャレンジして下さい。

企業の採用意欲は旺盛

企業の採用意欲が旺盛な第一の理由は、景気回復にあります。特に金融・製造・建設業界をはじめ商社・小売業も旺盛で、生産、営業、サービスなどの人材ニーズが大きいようです。第二の理由は、大量に定年退職を迎える団塊世代の対応です。07年問題といわれ、大量定年退職者の補充が大きな課題となっています。

数年前までは採用活動を春(ゴールデンウィーク前後)に集中する企業が大半でした。最近では、春以外の時期に採用活動を行う企業が増加しており、その効果も上がっています。このように春以外に夏採用・秋採用の機会が増加傾向にあります。

採用活動は企業間競争(学生の奪い合い)

企業が採用活動を継続する理由は、採用活動が企業間競争だからです。

夏期企業面談会風景

①大手有名企業へのこだわりを捨てる。これからの主戦場は、中堅大手・中小企業になります。地域の商工会議所、同友会、雇用対策協会などの資料を参考に、特色ある技術力・商品力を持つている企業を探しましょう。今から開催される学内企業説明会は、企業探しに大変有効です。積極的に参加しましょう。

②採用担当者や直接接する人との第一印象を大切にしましょう。会社説明会は六月から七月にかけて開催されるものがかなりあります。地方主要都市でも開催されたいまの状況です。説明会で企業の人事「採用担当者」の方に話しかけたときの印象、技術力や商品力やサービスの内容に興味を持って、好きになれそうか? シンプルな判断を大切にしましょう。

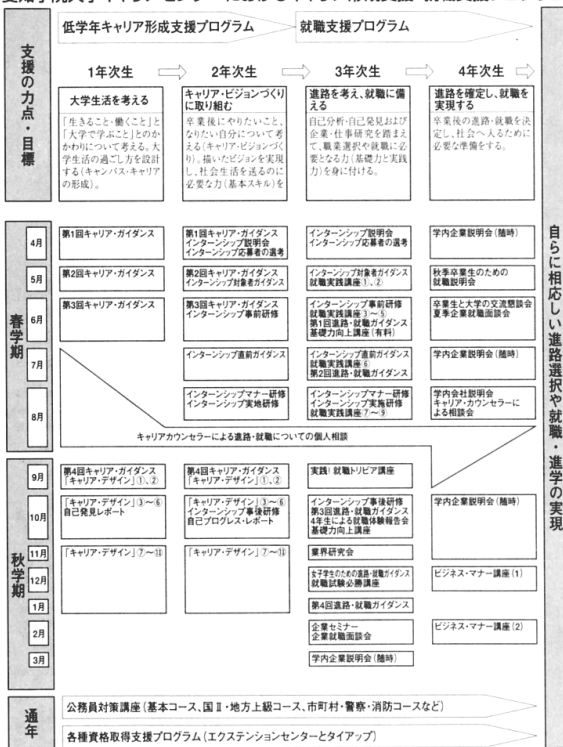
③飾る必要はいりません、素直に自身をアピールしましょう。自分のアピールは、その企業を好きになれそうか。どこに魅力を感じたか。その企業で何をしてみたいか? 上手に言わなくても構わないから、素直な言葉で、熱意をしっかりと伝えましょう。

これからの就職活動最終盤。大切なことは、自信を持って堂々と胸を張ることです。前向きな気持ちで、皆さんの表情を生かして、皆様の生き生きとした生活が、好感度が良くなります。納得できる「就職」をしましょう。



OB懇談会風景

愛知学院大学キャリアセンターにおけるキャリア形成支援・就職支援プログラム



(備考) 1. キャリアカウンセラーによる進路・就職についての個別相談は、全学年対象・通年で対応する体制を整えています。
2. 二学期に開催されるプログラム・資料も含まれます。

平成18年度科学研究費補助金配分内定一覧 (内定件数 65件、配分内定額 118,500,000円)

氏名	研究代表者所属学部	研究種目	内定額(単位:万円)	研究課題
村松 高	心身科学部	教授	18,000	神経系構築における酸化ヘキサミン誘導
成瀬 桂子	歯学部	講師	1,400	血管内皮細胞における特異的機能の解明
田嶋 誠	歯学部	教授	4,940	言語聴覚の聴覚的言語コード・単語コードの研究およびその電子辞書開発
渡辺 良門	歯学部	教授	4,160	口腔先天異常疾患関連遺伝子解析研究
河合 祥	歯学部	名譽教授	2,900	計画妊娠による口唇口蓋裂発生予防効果に関する研究
河合 達志	歯学部	教授	8,700	骨形成因子複合誘導剤の骨形成と骨の喪失予防の介入研究
中嶋 清志	歯学部	教授	1,900	RO2の産生のための住生活習慣支援システム開発と歯の喪失予防の介入研究
長瀬 良門	歯学部	教授	1,600	モンゴルの乳製品多量摂取による口唇口蓋裂発生予防効果に関する研究
福井 勇	歯学部	教授	3,000	ナノテクノロジーを用いた機械的性質に優れた黒炭ない歯科補綴用複合材料の創製
福井 幸司	歯学部	助教授	2,800	骨粗鬆症治療が及ぼす顎骨や歯肉組織への影響
藤澤 昌徳	歯学部	助教授	3,200	変化した歯を用いた歯槽骨形成法の開発
新築 新	歯学部	助教授	2,700	歯肉の炎症による炎症因子の発現と歯肉の腫瘍化に関する調査
安藤 充	文学部	教授	1,000	古くから世界におけるシリアの歴史と文化
菊池 隆	文学部	教授	1,000	戦時体制下の国民政府・南京偽国政権・日本軍の四極構造研究
林 淳	文学部	教授	700	許世英とシステムと組織形成から見た近代中国の宗教者の世界
大澤 功	心身科学部	教授	600	糖尿病遺伝子診断法による遺伝的リスクと健康
佐藤 祐造	心身科学部	教授	500	加齢及び生活習慣由来のインスリン抵抗性の改善における身体トレーニングの果たす役割
青木 均	歯学部	助教授	500	小児歯科の国際標準とそれに伴う変容の研究
佐藤 真	総合政策学部	教授	700	ペーズ神経回路網の学習と記憶の分子レベルでの応用研究
茂木 貴雄	歯学部	助教授	2,000	歯周病関連疾患発症機序におけるRANKLの生理的意義・分子生物学的研究
有地 栄一郎	歯学部	教授	2,400	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
有地 裕	歯学部	教授	1,200	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
山崎 洋一郎	歯学部	教授	1,900	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
栗田 健	歯学部	教授	600	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
藤田 滋比	歯学部	教授	500	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
戸部 史郎	歯学部	教授	700	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
中村 洋子	歯学部	教授	900	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
服部 正巳	歯学部	教授	1,500	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
福地 理	歯学部	教授	700	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
松原 達昭	歯学部	教授	2,400	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
吉田 恵司	歯学部	教授	500	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
加藤 一夫	歯学部	助教授	1,100	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
近藤 優太郎	歯学部	助教授	1,000	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
前田 初彦	歯学部	助教授	2,100	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
新井 通次	歯学部	助教授	500	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
伊藤 淑子	歯学部	助教授	700	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
伊藤 正樹	歯学部	助教授	700	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
中嶋 和子	歯学部	助教授	1,000	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
成瀬 桂子	歯学部	助教授	2,200	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
吉成 伸夫	歯学部	助教授	300	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
新築 新	歯学部	助教授	300	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
吉成 伸夫	歯学部	助教授	500	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
坂田 武史	歯学部	非常勤講師	900	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
柴田 昌雄	歯学部	助教授	1,300	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
中村 守	歯学部	助教授	3,000	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
村松 高	心身科学部	教授	800	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
村松 高	心身科学部	教授	500	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
長嶋 秀	心身科学部	教授	1,000	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
山本 浩	心身科学部	教授	1,300	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
山本 浩	心身科学部	教授	2,300	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
鈴木 崇弘	心身科学部	教授	1,400	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
鈴木 崇弘	心身科学部	教授	900	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
三谷 昌雄	心身科学部	教授	3,100	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
宮前 良	心身科学部	教授	2,700	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
宮前 良	心身科学部	教授	800	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
加藤 大輔	心身科学部	教授	700	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
加藤 大輔	心身科学部	教授	2,200	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
加藤 大輔	心身科学部	教授	1,700	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
小田 幸子	心身科学部	教授	800	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
小田 幸子	心身科学部	教授	1,000	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
田嶋 誠	心身科学部	教授	600	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
田嶋 誠	心身科学部	教授	800	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
樋口 幸史	心身科学部	教授	1,000	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防
樋口 幸史	心身科学部	教授	1,000	歯肉炎症による歯槽骨吸収の抑制と予防

女子バレーボール部 《東海リーグ一部》初優勝

去る四月十五日(五月二十一日)に行われた東海大学男女バレーボールリーグ戦春期大会において本学女子バレーボール部が初優勝を果たした。平成十年連盟に加盟、七部からスタートし平成十六年春から一部に。平成十六年春期リーグ戦で準優勝したものの優勝への道は険しく、ひとつの壁を越えることは至難の技であった。昨年より北田豊治監督(教養部助教授)を迎え、早朝練習および授業後の厳しい指導と、それに耐えてきた吉田恵美主将をはじめ部員全員が努力を賞賛された。個人賞として原田砂代子選手(健康科学科二年)が総得点二百三十一ポイントでベストスコアラー賞および最優秀選手賞を獲得。最優秀新人賞に坂本育美選手(健康科学科一年)、リベロ賞に豊富史子選手(健康科学科一年)が選ばれた。



六月十七、十八日に行なわれた平成十八年度第四十一回東海大学バレーボール選手権大会において本学バレーボール部が男女アベック優勝を果たした。男子は準決勝名城大学、決勝愛知大学を、女子は準決勝中京大学、決勝中京大学を破り優勝。決勝は共に3-0で快勝した。女子は春季リーグ戦初優勝の勢いを保持してこの大会初優勝。男子は通算二十度目の優勝。

東海大学バレーボール選手権大会 男女アベック優勝



◆大学紹介
バンクーバー島の南端に位置するブリティッシュ・コロンビア州の州都にあるビクトリア大学は、一九六三年の創立で、現在の学生数一万八千九百六人(うち学部学生一万六千四百八十三人)、大学院生二千四百二十三人、教職員は三千九百二十七人。大学キャンパスには、図書館・美術館・劇場・スポーツセンターなどの施設があり、研究面では特

にアジア太平洋地域の研究が盛んな大学です。
◆周辺環境
カナダ最西端バンクーバーアイランドの中心地ビクトリアはイギリス文化が残るカナダ有数の観光名所です。大学構内や家・道路など町のいたるところに花が植えられ緑も多く、穏やかで雄大なカナダの自然に包まれています。観光客・語学留学生も多く、街の人々はとても親切で安全な街です。語学力・海外生活に自信がない人でもとても溶け込みやすい最適な環境です。

◆期間／八月二日～九月一日(31日間)
◆研修内容／英会話、カナダの歴史・社会・経済・法律、ブリティッシュ・コロンビア発見ツアー、ハウエルルウォッチングなど
◆引率者／石川一久教養部教授・渡邊晃代入試センター入試広報課職員

ビクトリア大学

雄大な自然の中でのびのび英語にひたる

研修シーズン到来!

海外語学研修 永平寺参禅

夏休みに入ると本学の年中行事である夏期海外語学研修や、新入生対象の永平寺一夜参禅が行なわれる。また、ゼミやクラブ活動の合宿も盛んに行なわれます。貴重な人やモノとの出会い、青春を謳歌できるこの機会を有意義に活用して、自己研鑽につとめて下さい。



エディンバラ大学

AGU 語学研修開始時から伝統校で語学力UPを目指す



◆大学紹介
一五八三年に創設された大学で、キャンパスは、街の中心にある法・人文・医学・音楽・社会科学部などがあるオール・カレッジと、理系の学部が集まるキングス・ビルディングに分かれています。大学の誇る応用語学研究所は優れたスタッフと教材を揃えてお

り、研究所主催の語学研修には世界各国の人達が参加しています。
◆周辺環境
中世を体感できる街エディンバラは、優雅で威厳を保つ天然要塞として名高いエディンバラ城を中心に、伝統・建築・史跡遺産が歴史の重みを感じさせます。また、興奮醒めやらぬフェスティバル(Military Tattoo)によって我々を魅惑の中世へと導いてくれます。
◆期間／八月十三日～九月六日(25日間)
◆研修内容／英会話、イギリスの歴史・文化・経済・法律、街に出ての課題や様々なアクティビティ、週一回のオプショナルハーフトゥアーなど

◆引率者／鶴田昌三蘭学部助教・山内光堂主計課職員
◆大学紹介
カレッジオブロッッキーズはカナダBC州南西部、大自然あふれる魅力的なカナディアンロッッキーのふもとにあたるクートゥーニ地方に位置し、スキー、ゴルフはもちろん、温泉リゾート、美しい森林、フライフリットシリングに最適な溪流、湖と野外レクリエーションを楽しむには最適な環境のなかにあり、カナダ留学を希望する日本人の間で人気が高まりつつあります。
◆周辺環境
カレッジオブロッッキーズのメインキャンパスは、人口約一万八千のクランプブルックという街にあり、およそ千七百人のカナダ人学生と、九十八人の各国からの留学生が在籍しています。クランプブルック市からアメリカカ国境へは車で

約一時間、カナディアンロッッキーの観光地として有名なバンフへは約三時間で到達することが出来ます。クランプブルック空港へは毎日バンクーバー・カルガリーより航空便が運行。
◆期間／八月五日～八月二十七日(21泊23日)
◆研修内容／英会話、カナダの歴史、自然観察、現地子供との交流、ハイキング・ゴルフ・乗馬・ロッククライミング・カナディアンクラフト他の体験、など

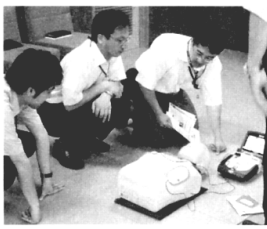


カレッジオブロッッキーズ

カナディアンロッッキーのふもとでカナダ留学

AED(自動体外式除細動器)講習会が開催

かねてより、本学衛生委員会で検討してまいりました。AEDの導入についてこの度、日進キャンパス2号館講師控室前(1台)、6号館講師控室前(1台)、スポーツセンター(1台)、保健センター(1台)の計4台と楠元学舎(2台)、光ヶ丘学舎(1台)計7台が配備されることになりました。それにとともに、各キャンパスにおいて下記の通り講習会が実施され、約150名程の教職員が熱心に講習を受けました。



- ◆楠 元キャンパス 6月21日(水) 16:00～18:00(法人大会議室)
- ◆光ヶ丘キャンパス 6月22日(木) 16:30～18:30(会議室)
- ◆日 進キャンパス 6月22日(木) 15:30～17:30(第1会議室)
6月28日(水) 16:30～18:30(第2会議室)
7月4日(火) 15:30～17:30(第1会議室)
7月10日(月) 16:30～18:30(第1会議室)

心臓電気ショックの器械、AED(自動体外式除細動器)

AED:Automated External Defibrillator

AED(自動体外式除細動器)とは電気ショックが必要な心臓の状態を判断できる心臓電気ショックの器械です。突然死の死因のほとんどは心臓疾患です。それを心臓突然死といい、その大部分は心室細動という病状です。心室細動になると心臓がけいれんし、ポンプとしての役割が果たせず、助かるチャンスは1分経過すること約10%づつ失われ、10分後にはほとんどの人が死に至ります。この心室細動を正常な状態に戻す唯一の方法は助細動(心臓への電気ショック)です。そこで、早期の除細動ができるAEDの使用が必要となり、素早い除細動は社会復帰の鍵にもなります。AEDを自宅、学校、職場、たきんの人々が集まる公共の施設など様々な場所に置き、AEDを使うことで、突然死を防ぐことができるのです。AEDは除細動が必要かを判断し、救命の手順を音声にて指示します。AEDは除細動を含めた救命行為が簡単に出来るように作られています。

道元禪師のこゝろ

難値難遇の想あらば、必ず和合和睦の顔を見ん

(吉祥山永平寺衆寮清規)

道元禪師が修行僧を導くために著された心得の中に記されているのが右の一節です。多くの雲水が共に修行する場において、この時、この場所で、この人々と出会う縁の不思議を想い、自分勝手な振る舞いを戒め、互いを尊重し合って修行を進めることの大切さを説いたことばです。会い難き仏法に出会い、会い難き正師に出会い、会い難き善友(ぜんう)に出会って、今、私がここに在ることと思いを馳せたなら、円満な楽しい人生を送ることが出来るのではないのでしょうか。



この夏も「クール・ビズ」で冷房温度は28℃に!
昨年の夏、新しく始まった「クール・ビズ」。涼しく格好良い「夏の軽装」でオフィスの冷房温度を控えれば、CO₂排出量が削減されます。今年の夏も「クール・ビズ」で地球温暖化防止にご協力ください。

◆引率者／驚嶽正道講師
◆期間／八月二日～二日(大生全学部)
第二班 八月三日～四日(大生学部、短期大学部、技工専門学校)
(参加費 二千元)

新入生を対象とした永平寺一夜参禅が、今年も八月一日から開催される。この行事は坐禅とおして人間形成に資するとともに、自立できる大学人となる一助として行われるものである。
(日程)
第一班 八月二日～二日(大生全学部)
第二班 八月三日～四日(大生学部、短期大学部、技工専門学校)
(参加費 二千元)



永平寺一夜参禅

*福井県にある曹洞宗大本山永平寺は、今からおよそ七百年前に道元禪師によって開創された出家参禅の道場である。深山幽谷のふもとに抱かれ、樹齢六百年以上といわれる老杉に囲まれた境内に、一歩足を踏み込むだけで身のひきしまる思いがする。この静寂なたたずまいの中で、説法を聞き、坐禅を行うなど、導いた修行体験を味得すること